

第4回土木学会 ダイバーシティ 推進フォーラム

多様な土木技術者の多様な挑戦

— 復興現場などで活躍するシニア技術者・女性技術者に訊く —

基調講演 1 尾田栄章氏

基調講演 2 熊谷順子氏

パネルディスカッション



2013年

10/28 (月) 14:00-17:00

会場：土木学会講堂（東京都新宿区四谷1丁目外濠公園内）

定員：100名程度（土木分野のダイバーシティに関心のある方々のご参加をお待ちしております。学生大歓迎!）

料金：無料



本フォーラムは、土木学会のCPD認定プログラムです。（JSCE13-0630、2.7単位）

お申込方法

土木学会ウェブサイトにて受付
原則事前申し込み制、締切10/23(水)17:00



<http://committees.jsce.or.jp/education03/node/91>

主催：土木学会 教育企画・人材育成委員会 ダイバーシティ推進小委員会

共催：土木技術者女性の会、公益社団法人地盤工学会（予定）

後援：国土交通省（予定）、男女共同参画学協会連絡会、一般社団法人日本プロジェクト産業協議会、一般社団法人日本建設業連合会、
一般社団法人建設コンサルタンツ協会（予定）

お問い合わせ：土木学会 ダイバーシティ推進小委員会 <http://committees.jsce.or.jp/education03/> Eメール：JSCE.education03@gmail.com



開催趣旨

少子高齢化の進行などに伴い、各分野で人員不足が懸念されており、とりわけ土木においては、長期化する災害復興や既存インフラの点検・維持管理の増大等により、その傾向がさらに顕著になってきています。そのため、シニア技術者、女性技術者の活躍が以前にも増して期待されていますが、これまではその能力があっても、過酷な現場とあって、こういった技術者が配置されることは少ない状況にありました。しかし、東日本大震災の復興現場などで意欲的に活躍しているシニア技術者や女性技術者がいます。今次フォーラムでは、このテーマにふさわしい方々（シニア技術者、女性技術者）に講演していただき、その熱い思い、やりがい、苦労や参加者へのメッセージなどを語っていただくとともに、参加者の意識を高めていただく場にしたいと考えています。本フォーラムの成果は、参加者で共有するとともに、小委員会ウェブサイトや土木学会誌等を通じて広く学会員に還元することを予定しています。

プログラム

14:00 — 14:15	開会挨拶及び小委員会活動報告 ▶ ダイバーシティ推進小委員会委員長 岡村美好(山梨大学)
14:15 — 15:05	基調講演 1 尾田 栄章氏 「広野町役場に赴いて」
15:05 — 15:15	休憩
15:15 — 16:05	基調講演 2 熊谷 順子氏 「東日本大震災の対応について」
16:05 — 16:15	休憩
16:15 — 16:55	パネルディスカッション ▶ パネリスト：尾田栄章氏、熊谷順子氏 司会：三橋さゆり(ダイバーシティ推進小委員会委員(市原市))
16:55 — 17:00	閉会挨拶 ▶ ダイバーシティ推進小委員会幹事長 山田菊子(東京工業大学)

講演者



尾田 栄章 氏

福島県派遣職員として広野町に派遣
元建設省河川局長
阪神・淡路大震災、ロマ・ブリータ地震、
アルメニア地震などで現地に派遣され、
対応にあたる。



熊谷 順子 氏

株式会社復建技術コンサルタント
元国土交通省郡山国道事務所長
東日本大震災発生時に、東北地方整備局
防災課長として対応にあたる。

三橋さゆり (パネルディスカッション司会)

土木学会教育企画・人材育成委員会ダイバーシティ推進小委員会委員
市原市副市長／元国土交通省荒川上流河川事務所長
河川局在職時に「ダムカード」を企画した。

*ダイバーシティー【diversity】

多様性・相違点。組織等で、人種・国籍・性・年齢を
問わずに人材を広く活用すること。ビジネス環境の
変化に柔軟、迅速に対応できると考えられている。

